学年だより（さくらぐみ）



《 11月のねらい 》

季節の移り変わりや自然の変化に興味を持つ

《 11月のうた 》

やきいもグーチーパー



《 10月の様子 》

運動会に向けて、期待を膨らませながら練習に取り組んできたさくら組。かけっこでは、「１番になりたい！」と真剣な表情で走る姿が多く見られました。初めは、まっすぐ走ることが難しかった子も、繰り返し練習する中で少しずつまっすぐ走れるようになり、一人ひとりの成長を感じました。遊戯では隊形移動や友だちと異なる振付など、年少の頃よりも複雑な動きに挑戦しましたが、子どもたちはやる気いっぱい！「花丸何個？」と、自分たちの頑張りを嬉しそうに確かめる姿もありました。普段から歌を口ずさむほど楽しみながら練習に取り組み、本番でも音楽に合わせて元気いっぱい踊ることができました。親子競技では、お家の人と一緒に「いかのおすし」の体操を楽しんだり、お菓子を目指して競技に挑戦したりと笑顔がたくさんみられ、お菓子をゲットした時の嬉しそうな表情も可愛らしかったです。運動会を通して、目標に向かって頑張ることや、できるようになる喜びを感じることができた子どもたち。温かい拍手や沢山の応援ありがとうございました。

★七五三製作★

七五三の飴袋作りでは、折り紙に書かれた線に沿って、ハサミで形を切り取ることに挑戦しました。見本をみせると、形ができあがるたびに拍手をして喜んでくれる可愛らしい姿がみられました。三角や四角、半円の線をよく見ながら、ハサミを上手に動かして切り進め、折り紙を開いて形が完成すると、嬉しそうに友だちと見せ合い、飴袋に切っ

た折り紙を貼る時には、２枚切った折り紙を重ねて貼ったり、両面に１枚ずつ貼ったり、下の方だけに貼ったりとそれぞれが思い思いに工夫していました。一人ひとりの個性が光る素敵な飴袋が完成し、「早く飴を入れたいな！」と飴を入れて持ち帰ることを楽しみにする子どもたちでした。

★ぬいさし～並縫い～★

ぬいさしでは、並縫いに挑戦しました。毛糸針に毛糸を通し、玉結びをするところから自分で取り組み、布にかかれた真っ直ぐな線に沿って、一針ずつ丁寧に縫い進めていきました。初めは、並縫いに苦戦する姿もみられましたが、繰り返し取り組むうちに少しずつコツを掴み、細かく並縫いすることが上手になっていきました。最後のばってん結びでは、玉結びとの違いに戸惑う子もいましたが、やり方を確認しながら何度も挑戦し、最後には自分の力で仕上げることができました。「難しかった～」「上手にできたよ！」と思い思いに話をしながら、完成を喜ぶ子どもたちでした。

★美術～セロハンめがね～★

美術では、セロハンめがね作りをしました。半分に切られた紙皿に、めがねの形になる三角をマーカーで描き、はさみで切り抜きました。三角を書くことに難しさを感じる子もいましたが、保育者と一緒に描いた形を手本にしながら、もう一つは自分で書こうとする姿もみられました。赤いセロハンを貼って目に当ててみると、いつもと違う赤い景色にびっくり！その後は、マーカーで好きな色を塗ったり、ハートを書いたり、切った折り紙を貼ったりしながら、自分だけのめがねに仕上げていきました。折り紙を三角に切って猫の耳に見立てる子やたくさんの色を使ってカラフルにしたり、色を分けて塗ったりする子など、それぞれの工夫がみられました。完成すると、めがねを通して下段先生が描いた絵を見て、色が違って見えることを発見し、不思議な見え方をすることを楽しみながら作る楽しさや新しい発見を味わっていました。